

愛別町火葬場建設工事  
実施設計業務プロポーザル実施要領

令和5年4月  
愛別町

## 目 次

|              |   |
|--------------|---|
| 目 的          | 1 |
| I 一般事項       | 1 |
| 1 名称         |   |
| 2 主催者        |   |
| 3 募集方法       |   |
| 4 審査         |   |
| 5 技術提案       |   |
| 6 建設事業の日程    |   |
| 7 資料等の入手     |   |
| 8 お問い合わせ先    |   |
| II 日 程       | 2 |
| III 参加者の資格要件 | 2 |
| 1 参加資格       |   |
| 2 参加不適格者等    |   |
| 3 失格基準       |   |
| 4 共同企業体の役割   |   |
| IV 審 査       | 3 |
| 1 審査委員会      |   |
| 2 審査方法       |   |
| 3 最適候補者等の決定  |   |
| 4 審査結果の発表    |   |
| V 手続き        | 3 |
| 1 実施要領の配付    |   |
| 2 参加表明書の提出   |   |
| 3 現地案内       |   |
| 4 技術提案書の提出   |   |
| VI 設計業務委託契約  | 4 |
| 1 契約の交渉      |   |
| 2 設計業務概要     |   |
| 3 契約の条件      |   |
| 4 工事受注資格について |   |
| VII 提出書類の取扱い | 4 |
| 1 著作権        |   |
| 2 提出書類の使用    |   |
| VIII 留意事項    | 5 |
| 1 経費の負担      |   |
| 2 その他        |   |
| (別記様式1) 質問書  |   |

# 愛別町火葬場建設工事 実施設計業務プロポーザル実施要領

## 目 的

愛別町が運営する愛別町火葬場は、昭和 56 年に供用開始以来建設から 42 年が経過し、老朽化が進行することによる維持管理費の増大や施設の狭隘化による利用者への負担増、施設の耐震性の問題などが発生しています。また、建設当時は最新の火葬炉設備でも現在の自動制御の火葬炉設備と比較してダイオキシン類、臭気、黒煙など環境面への配慮や機能面で劣っており、新しい設備の導入が必要となっています。以上を総合的に勘案した結果、新しい火葬場の建設を進めることとしました。

そこで、本事業を実施するにあたって、優れた技術提案を広く求め、施設整備の基本的な考え方を十分に理解し、各種要件等を的確に捉えるとともに、創造性や技術力、課題解決力等に優れ、本事業に最も適した設計者を選定するため、設計企業と火葬炉企業が構成する共同企業体（以下「共同企業体」という。）による公募型プロポーザル方式を採用することとしました。

本実施要領は、その手続きについて定めたものであります。

## I 一般事項

- 1 名 称 愛別町火葬場建設工実施設計業務プロポーザル
- 2 主 催 者 愛別町
- 3 募 集 方 法 公募型プロポーザル
- 4 審 査 審査委員会において、最適候補者及び次点者(以下「最適候補者等」という。)を選定する。なお、審査は参加表明書における参加資格の可否と技術提案書及びヒアリングで行う。
- 5 技 術 提 案 技術提案書は、共同企業体の基本的な考え方や火葬場の設計に関する技術力等と与えられた条件下における提案を評価し、最適候補者等を選定するために提出を求めるものである。技術提案書に示される設計プランなどの作図は、住民への情報提供や、プランの合理性・実現性の判断材料とする。
- 6 建設事業の日程
  - (1) 設計者の決定 令和 5 年 6 月 30 日（予定）
  - (2) 実施設計業務 令和 5 年 7 月上旬～令和 6 年 3 月上旬（予定）
  - (3) 建設工事 令和 6 年 6 月下旬～令和 7 年 3 月上旬（予定）
  - (4) 解体工事 令和 7 年 5 月下旬～令和 8 年 11 月下旬（予定）
- 7 資料等の入手 実施要領、付属資料、質問回答等の関係書類は、愛別町ホームページのトップページ内に掲載されている「愛別町火葬場建設工実施設計業務プロポーザル」から、ダウンロードし入手してください。なお、税務住民課での閲覧・配布は行いません。
- 8 お問合せ先 愛別町税務住民課  
〒078-1492 北海道上川郡愛別町字本町 179 番地  
電 話 0 1 6 5 8 - 6 - 5 1 1 1  
F A X 0 1 6 5 8 - 6 - 5 1 1 0  
電子メール zeimujuumin@town.aibetsu.hokkaido.jp  
愛別町ホームページ <https://www.town.aibetsu.hokkaido.jp>

## II 日 程

- 1 公募及び質問受付開始（愛別町ホームページ掲載）・・・令和5年4月5日（水）
- 2 質問書の受付締切り・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年4月14日（金）17時まで
- 3 質問書に対する回答（愛別町ホームページに掲載）・・・令和5年4月21日（金）
- 4 参加表明書の提出受付締切り・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年4月28日（金）17時まで
- 5 参加資格可否結果の通知・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年5月12日（金）17時まで
- 6 技術提案書の提出期限・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年6月12日（月）17時まで
- 7 技術提案書の審査・ヒアリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年6月23日（金）（予定）
- 8 審査結果発表と最適候補者等への通知・・・・・・・・・・令和5年6月30日（金）（予定）

## III 参加者の資格要件

本プロポーザルに参加する共同企業体の資格要件等は、次の通りとする。

### 1 参加資格

共同企業体は、参加表明書の提出日現在、次の各号に該当していることを参加資格とする。

- (1) 共同企業体は、愛別町に競争入札参加者の資格に関する規則等に基づく愛別町競争入札参加資格者名簿(以下「名簿」という。)の設計・調査・測量の業種のうち建築設計に登載されている者。
- (2) 設計企業は建築士法(昭和25年法律第202号)第23条第1項の規定による一級建築士事務所の登録を受けている者。
- (3) 設計企業は建築士法第5条の規定による一級建築士免許の登録がされている者を3名以上有している者。
- (4) 設計企業は主たる事務所の所在地が上川管内にある者。
- (5) 火葬炉企業は愛別町に競争入札参加者名簿の建設工事に登載されている者。
- (6) 火葬炉企業は平成25年4月1日以降に1施設の火葬場で火葬炉1基以上を3件以上北海道内に納入した実績があること。また、全国においては20件以上納入した実績があること。
- (7) 共同企業体は、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者でない者。
- (8) 共同企業体は、愛別町の建設工事指名停止等措置要領により、指名停止等の措置を受けていないものである者。
- (9) 本事業の設計に関与する技術者について条件があります。詳細は《別冊》を参照のこと。
- (10) 共同企業体は愛別町の暴力団排除条例（平成25年愛別町条例第12号）等に基づく指名除外措置等を受けていない者であること。

### 2 参加不適格者等

審査委員が自ら主宰し又は役員若しくは顧問として関係する営利法人、その他の営利組合は参加できないものとする。

### 3 失格基準

次の各号に該当する場合、その提案に係る参加者は失格とする。

- (1) 提出書類に虚偽の内容を記載した場合。
- (2) 提出方法、提出先及び提出期限の条件に適合しない場合。
- (3) 作成要領に指定する様式及び記載上の留意事項に示された条件に適合しない場合。
- (4) 本審査が終了するまでの間において、審査委員に対して審査の結果に影響を与えるような接触を行った場合。

### 4 共同企業体の役割

- |       |   |
|-------|---|
| 設計企業  | 建築物の計画立案、設計、設計監理、工事監理等を業務とする企業<br>愛別町火葬場建設工事実施設計業務(以下「設計業務」という。)において、建築、電気、設備、構造部門、外構、解体の設計を担当する。 |
| 火葬炉企業 | 火葬炉設備の設計、施工を行う企業<br>設計業務において、火葬炉設備の設計を担当する。   |

## IV 審査

### 1 審査委員会

最適候補者等の選定の審査は、役場関連部局から選出された委員により組織された審査委員会が行う。

### 2 審査方法

- (1) 審査は、参加者の技術力、経験、創造性、テーマに対する考え方等について、総合的に審査を行う。
- (2) 審査は、技術提案書の審査と提案者へのヒアリングを行い、最適候補者等を選定する。
- (3) 審査は非公開で行う。

### 3 最適候補者等の決定

愛別町は、審査委員会から推薦を受けた者を、最適候補者等として決定する。

### 4 審査結果の発表

審査結果は、愛別町ホームページに掲載し公表する。

## V 手続き

### 1 実施要領の配布

#### (1) 配布する資料

- ① 愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領
- ② 愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領【別冊】
- ③ 愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領（参加表明関係様式）
- ④ 愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領（火葬炉設備技術提案書作成要領）
- ⑤ 愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領（火葬炉設備関係様式）
- ⑥ 愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領（火葬炉設備工事要求水準書）
- ⑦ 付属資料（現施設配置図、現施設平面図、地積測量図）

- (2) 配布期間 令和5年4月5日(水)から令和5年6月12日(金)まで  
愛別町ホームページからダウンロードすること。

### 2 参加表明書の提出

- (1) 提出期限 令和5年4月28日(金)17時まで(必着)
- (2) 提出場所 税務住民課
- (3) 提出方法 持参又は郵送(配達証明付き書留郵便に限り、提出期限必着)
- (4) 作成方法 「愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領【別冊】」による。
- (5) 質問の受付期間と回答
  - ① 受付期間 令和5年4月5日(水)から令和5年4月14日(金)17時まで(必着)
  - ② 受付場所 税務住民課
  - ③ 質問方法 別紙様式1によりFAX又は電子メール  
(税務住民課に受信確認を電話で行ってください。)
  - ④ 回 答 令和5年4月21日(金)までに電子メールで回答する。

### 3 現地案内

日程を決めての現地案内は行いません。見学を希望する場合は税務住民課に確認すること。

なお、火葬業務と重なることがありますので、15時以降の見学とします。

### 4 技術提案書の提出

- (1) 提出期限 令和5年6月12日(月)17時まで(必着)
- (2) 提出場所 税務住民課

- (3) 提出方法 持参又は郵送(配達証明付き書留郵便に限り、提出期限必着)
- (4) 作成方法 愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領【別冊】及び(火葬炉設備技術提案書作成要領)による。
- (5) 質問の受付期間と回答
  - ① 受付期間 令和5年4月5日(水)から令和5年4月14(金)17時まで(必着)
  - ② 受付場所 税務住民課
  - ③ 質問方法 別紙様式1によりFAX又は電子メール  
(税務住民課に受信確認を電話で行うこと。)
  - ④ 回 答 令和5年4月21日(金)までに電子メールで回答する。

## VI 設計業務委託契約

### 1 契約の交渉

愛別町長は、審査委員会から最適候補者として答申された者を設計者として適当であると認める場合には、これを契約予定者として設計業務の契約交渉を行うものとする。なお、最適候補者との契約が成立しない場合は、次点者と交渉を行う。又、1共同企業体のみの募集でも技術提案書の評価が評価基準点(250点満点中175点以上)を上回っている場合は契約交渉を行う。

### 2 設計業務概要

- (1) 業務名 愛別町火葬場建設工事実施設計業務
- (2) 業務場所 北海道上川郡愛別町字北町301番地
- (3) 業務内容
  - ① 愛別町火葬場建設工事に関する実施設計業務一式
  - ② 設計業務に係る調査業務一式
  - ③ 火葬炉設備に関する設計業務一式
- (4) 契約書作成の要否 必要
- (5) 履行期間 契約の日から令和6年3月下旬(予定)

### 3 契約の条件

愛別町が定める方法により算出した金額を上限として、選定終了後、提出された見積書をもとに、随意契約を行う。ただし、契約締結時までⅢ-1の参加資格に該当しなくなった場合は契約しないこととし、この場合、愛別町は一切の損害賠償の責を負わない。

### 4 工事受注資格について

設計業務の受注者(協力事務所を含む。)と資本・人事面等において関連があると認められる製造業者又は建設業者は、設計業務に係る全ての工事の入札に参加し又は工事(下請工事を含む。)を請負うことはできない。

ただし、火葬炉企業に関しては性能発注による設計・施工となるためこの規定から除く。

## VII 提出書類の取扱い

### 1 著作権

提出された技術提案書の著作権は、元来第三者に帰属するものを除き、それぞれの共同企業体に帰属するものとする。

なお、技術提案書の中で第三者の著作物を使用する場合は、著作権法に認められた場合を除き、当該第三者に承諾を得ておくこと。第三者の著作物の使用の責は、使用した参加者にすべて帰するものとする。

### 2 提出書類の使用

愛別町は、本プロポーザルに関する事項の公表、展示、その他愛別町が必要と認めるときに、技術提案書を無償で使用するができるものとする。この場合、参加者名を明示する。

また、技術提案書に含まれる第三者の著作物の公表、展示等に関しては、使用した参加者が当該第三者に承諾を得ておくこと。

## **VIII 留意事項**

### **1 経費の負担**

参加表明書等の作成費、旅費、その他、本プロポーザルの参加に関して要した一切の経費は、参加者の負担とする。

### **2 その他**

- (1) 提出書類は、Ⅶ－2の場合を除き、提出者に無断で使用しない。
- (2) 提出書類は、最適候補者等の選定作業に必要な範囲において、複製し使用することがある。
- (3) 参加表明書に記載した配置予定の技術者は、特別の理由があると認めた場合を除き、変更することはできない。
- (4) 提出期限以降における参加表明書及び技術提案書の差替えは、認めない。
- (5) 参加表明書及び技術提案書の提出は、1 共同企業体につき 1 件とする。
- (6) 提出された参加表明書及び技術提案書は、返却しない。
- (7) 設計プロポーザルにおいて使用する言語、通貨及び単位は、日本語、日本円、日本の標準時及び計量法(令和 4 年法律第 51 号)の規定による計量単位に限る

(別紙様式 1)

愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル  
質 問 書

令和5年 月 日

愛別町長 矢部 福二郎 様

住所  
商号又は名称  
代表者

電話番号  
FAX番号  
E-mail

印

「愛別町火葬場建設工事実施設計業務プロポーザル実施要領」について、次の事項を質問します。

| 質 問 事 項（参加表明書に関する事項・技術提案書に関する事項） |
|----------------------------------|
|                                  |

備考

- 1 質問が無い場合は、質問書を提出する必要はありません。
- 2 提出期間 令和5年4月14日（金）17時まで